|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 解答例 | | | 解説 | |
| １ | 知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン | ⑴　A，B，C  ⑵　D  ⑶　B  ⑷　光合成 | １ | ⑴  ・植物の細胞と動物の細胞に共通のもの  　核（D），（E）  ・植物の細胞だけに見られるもの  　液胞（A），葉緑体（B），（C）  ⑵　細胞の核はオルセインや酢酸カーミン溶液などのによくまる。  ⑶⑷　葉などの緑色をした部分の細胞にある。ここで，光のエネルギーを利用して水と二酸化炭素から，栄養分（養分）であるデンプンがつくられ，このときに酸素もつくる（光合成）。 |
| ２ | 知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン | デンプン：ブドウ糖，  タンパク質：アミノ酸，  脂肪：脂肪酸とモノグリセリド | ２ | ヒトの体内での消化によって，デンプンはブドウ糖に，タンパク質はアミノ酸に，は脂肪酸とモノグリセリドに分解される。 |
| ３ | 知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン | ⑴　肺胞  ⑵　B  ⑶　肺静脈  ⑷　ウ  ⑸①　赤血球  　②　ヘモグロビン | ３ | ⑴　肺は，細かく枝分かれした気管支と，その先につながる多数のという小さなが集まってできている。  ⑵　Aは心臓から，Bは心臓へ流れる血液が通っている。肺胞で酸素が取り入れられ二酸化炭素が出されるから，心臓へ向かう毛細血管であるBに酸素が多くふくまれる。  ⑶⑷　Bの毛細血管は，肺から心臓へつながっている。  ⑸　ヒトの血液の成分  　・赤血球：酸素を運ぶ  　・白血球：病原体を分解する  　・血小板：出血したとき血液を固める  　・血しょう：栄養分や不要な物質をとかしている  赤血球にはヘモグロビンという赤い物質がふくまれており，ヘモグロビンは酸素の多いところでは酸素と結びつき，酸素の少ないところでは酸素をはなす性質をもっている。 |
| ４ | 知識アイコン  知識アイコン | ⑴　感覚神経  ⑵　運動神経 | ４ | を伝えるはたらきをする神経を感覚神経という。また，脳やせきずいからの命令を伝える神経を運動神経という。 |